

東京学芸大学発表会

12月22日に東京学芸大学で開催された「探究の共創 in Winter 2024」に生徒4名が参加しました。柏原は3年続けての参加となります。様々なテーマに取り組む高校生たちが日本各地より集まり、自らの探究について熱く語り合う一日となりました。

ポスター発表形式では、参加者一人ひとりが自身の研究内容や進捗状況を説明し、他の参加者や大学の先生方から質問やアドバイスを受けていました。発表内容は多岐にわたり、地域課題の解決を目指したもの、歴史や文化を深く掘り下げたもの、科学的な実験や調査に基づいたものなど、高校生ならではの視点と熱意が感じられるものばかりでした。ワークショップでは、学びの当事者である高校生がメインとなり、「どうありたいか」を共有する中で高校における『探究』の姿について考えました。

このイベントを通して、「探究」は他者との対話を通して相互に学びを深め、新たな価値を創造していくプロセスであることを改めて認識しました。参加した生徒らにとっても、他校の生徒や先生方との交流の中で得た異なる視点からの質問や意見は、新たな気づきを与えてくれ、今後の活動を進める上でのヒントをたくさん得ることができたようです。

東京学芸大学 高校探究プロジェクト

探究の共創 in Winter 2024

2024.12.22 (Sun) 10:00 - 15:00

プログラム

<第1部> 東京学芸大学芸術館	<第2部> 西4号館
9:30 受付開始・ポスター発表準備	12:45 第2部からの受付開始
10:00 オープニング・開会宣言	13:00 本イベントの趣旨説明
10:10 ポスターセッションの目的	13:10 分科会A,B,Cに分かれて
10:20 ポスター発表 (Aの発表)	チーム結成
10:40 ポスター発表 (Bの発表)	13:20 ワークショップ
11:00 フリータイム・休憩	私たちの探究を「共創」
11:10 ポスター発表 (奇数の発表)	14:40 全体共有&交流タイム
11:30 ポスター発表 (偶数の発表)	14:50 リフレクション
12:00 集合写真・昼食タイム	15:00 クロージング・集合写真

主催 東京学芸大学 高校探究プロジェクト g_tanq@mlu-gokugei.ac.jp

第1部 ポスターセッション

対話を通して、マイストーリーを創ろう！

第2部 ワークショップ

わたしたちの『探究』を共創しよう！

◆「探究の共創」に込めた想い
高校生自身が、自校における「探究」の在り方を考え、教員や周りを巻き込みながらリードしていくことの意義、そして可能性を感じています！

◆ワークショップ
分科会にわかれ、対話したいテーマが同じ人どうしで、高校生を中心にチームを結成します。
テーマに即して、学びの当事者である高校生の声を聴きながら、「どうありたいか」を共有し、どのような取り組みをしたいか、何ができるかなどについて対話し、高校における『探究』の姿を探ります。

<分科会A>
「探究の共創」@W301教室
①教育旅行 ②地域課題
③社会課題 (国際理解・支援)
④企業との連携・環境問題
⑤企業との連携・その他
⑥教育学 ⑦探究の意義・あり方
⑧探究活動のフィードバック
⑨探究×キャリア

<分科会B>
「教科横断の探究」@W302教室

<分科会C>
「探究や学びのプロセス」@W201教室

